令和４年度　鯖江市豊小学校　スクールプラン

学校教育目標　「自ら学ぶ，心豊かで たくましい子どもの育成」

保護者・教師の願い

・元気に登校し，友達と仲よくできる子
・確かな学力を身につけ，進んで学習する子
・自分から明るいあいさつができる子
・人とあたたかく接することができる子
・自分の思いを表現できる子
・より高い目標をもって努力を続ける子

めざす児童の姿

すすんで学ぶ子　　心あたたかい子　　健康な子

研究主題

自ら考え，認め合い，学び合う子どもの育成
～「わかる」「できる」「チャレンジ」　豊っ子～

めざす教師の姿

・子どもを愛し，子どもを鍛える教師
・探究心をもち，学び続ける教師
・協力，協働して，ともに進む教師
・子どもの笑顔を求める教師

重点目標と具体的取組

「確かな学力」

◎基礎学力の定着と情報を正確に読み取る読解力の育成
◎授業改善への工夫
〇家庭学習の充実

・日常的な読書活動を進める。
・新聞を活用した学習を行う。
・ＵＤ化とＩＣＴ活用により，「わかる，できる」授業を実践する。
・授業のめあてを明確にして見通しをもたせ，児童の主体的な学びを引き出す授業を工夫する。
・自分の思いを伝え合い，考えが深まる対話的な授業を構成する。
・教科の系統性と横断的・合科的な学習を考慮したカリキュラム編成を行う。
・豊っ子家庭学習の手引き，豊っ子学習の約束を徹底する。

①「授業がわかる」児９５％
②「授業のめあてをもって学習した」児９５％
③「家庭学習にまじめに取り組んだ」児９０％
④「家庭学習の手引き，学習の約束を守った」児９０％

「豊かな人間性」

◎認め合い高め合う学級づくり
◎道徳性を涵養する教育活動の充実
〇特別支援教育の推進
〇豊かな体験活動や学校行事，交流活動の推進

・学級指導や児童会活動を通して，自分からあいさつができる子を育てる。
・互いの個性を認め尊重し合い，誰にとっても居心地のよい学級づくりを進める。
・「思いやり」「命の尊重」に重点を置き，人権教育や道徳授業を充実する。
・気がかりな児童や保護者への理解と，教職員の研修を通し，特別支援教育の充実を図る。
・感染症対策に配慮しながら，縦割り班活動や異学年交流，体験活動を継続する。

①「いつでも，どこでも，誰にでも，あいさつができる」児９５％
②「学校に行くことは楽しい」児９５％
③「子どもは楽しく学校に通っている」保９５％

「たくましい心と体」

◎心身のバランスのよい成長
◎いじめや不登校事案への未然防止・早期対応・自立支援対策
〇体力の向上，保健安全教育の充実
〇人権意識の向上

・家庭と連携し，「早寝・早起き・朝ごはん」（食育）や「スマートルール」（情報モラル教育）を徹底する。
・各種アンケートやポジティブ教育，ＱＵテスト等を行い，専門家の助言や相談活動，ケース会議を通して，いじめや不登校の未然防止・早期対応・自立支援に努める。
・体力テストの結果を生かし，体育授業や体力づくりの改善に努める。
・病気や事故，災害等から自らの命を守る保健安全教育を行う。
・感染症予防の学習を進め，感染症 に係る差別や偏見の防止に努める。

①「早寝早起き朝ごはん」児保９０％
②「我が家のスマートルール」児保８５％
③「体力作りに取り組んだ」児９０％
④「健康や安全に気をつけている」児９０％

「開かれた信頼される学校」

◎郷土愛を育むふるさと教育の推進
◎保幼小中連携教育の推進
〇情報共有による地域との協働
〇積極的な情報発信
〇危機管理体制の見直し

・地域人材や資源を活用した学習を通して，ふるさとへの関心や愛着を高める。
・こども園や保育園との交流活動や情報交換を通して，連携を強化する。
・見守り隊やＰＴＡと協力して登下校の安全指導を行い，危険箇所の改善を図る。
・学年だよりやホームページで積極的な情報発信を行う。
・安全点検や避難訓練等を通して，危機管理体制の見直しを行う。

①「ふるさとの良さがわかった」児９０％
②「こども園や地域との交流」　学期２回以上
③お便りやＨＰで「学校の取組がわかる」保９０％

［業務改善のための取組］；〇校務分掌の適正化　〇校務支援システム活用による事務処理の効率化　〇会議の時短とペーパレス化　〇毎週水曜日ノー残業デーの遵守　〇年休の計画的取得